

学 校 通 信



第4号

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/shira-i/>

鈴鹿市立白鳥中学校

第2回学校運営協議会

7月5日(火)、今回の学校運営協議会では、朝学・朝読等の生徒たちの様子を見ていただき、その後「総勤務時間の縮減」について、委員の皆様と熟議を行いました。

《総勤務時間縮減に向けて本校での取組》

- ・月45時間の超過勤務を減らす、定時退校日を設定する、会議の時間の短縮化 等

《先進地域での取組》

- ・「やめられるかも」リストを考え、学校の取組の中でどの取組なら、地域、保護者の理解を得られたうえで、削減、簡素化できるか。

《委員の皆様からの意見》

- ・新型コロナウイルスで色々なことが中止になったり、簡素化、短縮化になったりした。学校にとって必要な取組かどうか検証する良い機会になるのではないか。
- ・勤めている会社では、毎週水曜日は定時退勤日となっており、定時に帰宅している。
- ・一律に変更していくことは難しいが、意識を少しずつ変えていくことが大事。
- ・デジタル化が進んでいく中、仕事の中身を分析する時代が来るかもしれない。

白鳥中学校区生指連協及び合同地区補導

6月16日(木)、白鳥中学校区の学校(白鳥中、加佐登小、石薬師小、井田川小、庄野小、鈴西小、加佐登幼)と、各地区の主任児童員の方、鈴鹿市保護司会の方が集まり、学校や地域での子どもの様子を情報交換し、その後、各地域の補導(見回り)をしました。

《教育委員会から～鈴鹿市の様子》

- 不審者について：令和3年度不審者情報は74件ありました。警察と情報共有を行い、パトロールの強化等連携した取組を行っています。
- 交通事故について：令和3年度に、教育委員会に寄せられた交通事故報告件数は61件で、小学校27件、中学校34件で、令和2年度より22件の減少でした。自転車走行時の事故が全体の84%となっています
- 問題行動について：個人で所有しているスマートフォン等でのSNSトラブルが増えています。SNSトラブルは、表面化しにくい問題であるため、保護者、学校、警察等との連携した取組が必要となってきます。

杉の子特別支援学校との交流会

6月24日(金)、本校の交流・福祉委員の生徒たちが、杉の子特別支援学校を訪問し、交流を深めました。同じ場所に集い、ともに学ぶ中で相互理解を深め、尊重し合いながら協働して生活していく態度を育むことを目標としています。杉の子特別支援学校の生徒と、リズム遊びをしたり、一緒にダンスをしたり、本校生徒から修学旅行の様子を紹介したり、クイズをだしたりしました。



スクールカウンセラー

- スクールカウンセラー 浜北 ^{せつこ} 拙子さん 白鳥中学校区の小中学校を担当しています。
- 来校日 火曜日 10:00~16:00 1回1時間
- カウンセリング 保護者・生徒自身
子どものこと、家庭のこと等
- 相談予約の仕方 担任、または特別支援教育コーディネーターの幸田先生に、カウンセリングの予約をしたいと伝えてください。予約の時間の確認のため、折り返し電話をします。
- 相談場所 心の相談室(白鳥中学校 中館1階)
場所がわからない時は、職員室に来ていただいたら、案内します。
- カウンセリング日程
9月27日、10月18日、11月22日、12月13日、1月31日、2月21日



【心の相談室】
1階保健室のそばに
あります。